

# 全般 1か月予報

(9月26日から10月25日までの天候見通し)

平成21年9月25日  
気象庁 地球環境・海洋部発表

## <特に注意を要する事項>

全国的に降水量の少ない状態が続いており、この状態が直ちに解消する可能性は小さい見込みです。

## <予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。天気は、北日本から西日本にかけては数日の周期で変わるでしょう。沖縄・奄美では平年に比べ曇りや雨の日が多い見込みです。

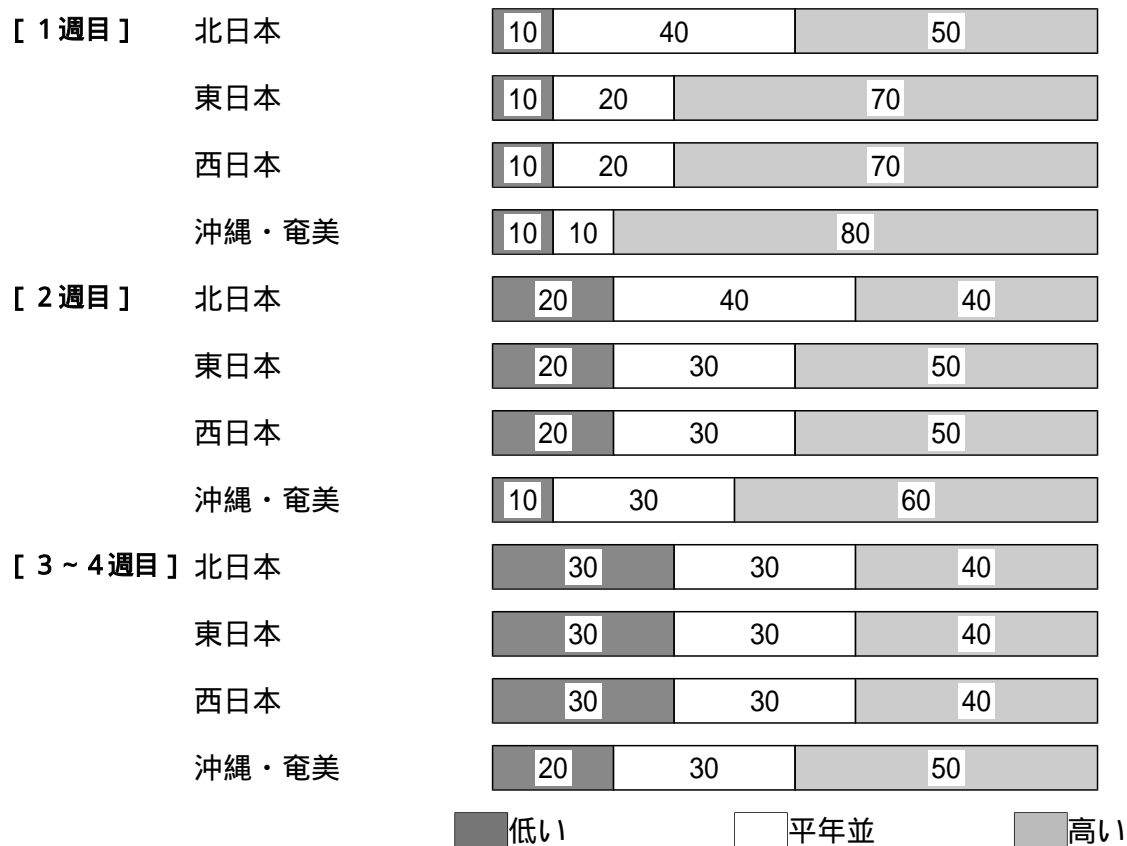
向こう1か月の平均気温は沖縄・奄美で高い確率70%、東日本と西日本で高い確率50%、北日本で平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、沖縄・奄美で平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、沖縄・奄美で平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は沖縄・奄美で高い確率80%、東日本と西日本で高い確率70%、北日本で高い確率50%です。2週目は沖縄・奄美で高い確率60%、東日本と西日本で高い確率50%、北日本で平年並または高い確率ともに40%です。3～4週目は、沖縄・奄美で高い確率50%です。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 9 月 2 6 日 ( 土 ) ~ 1 0 月 2 5 日 ( 日 )  
 1 週目 : 9 月 2 6 日 ( 土 ) ~ 1 0 月 2 日 ( 金 )  
 2 週目 : 1 0 月 3 日 ( 土 ) ~ 1 0 月 9 日 ( 金 )  
 3 ~ 4 週目 : 1 0 月 1 0 日 ( 土 ) ~ 1 0 月 2 3 日 ( 金 )

< 次回発表予定等 >

1 か月予報 : 毎週金曜日 1 4 時 3 0 分 次回は 1 0 月 2 日  
 3 か月予報 : 1 0 月 2 2 日 ( 木 ) 1 4 時

### < 参考資料（平年並の範囲） >

（ 1 ） 1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差( )		降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
北日本	-0.4 ～ +0.3	日本海側	91 ～ 109	94 ～ 106
		太平洋側	78 ～ 107	95 ～ 105
東日本	-0.5 ～ +0.1	日本海側	79 ～ 115	94 ～ 106
		太平洋側	75 ～ 111	92 ～ 106
西日本	-0.3 ～ +0.3	日本海側	71 ～ 121	95 ～ 105
		太平洋側	75 ～ 103	94 ～ 107
沖縄・奄美	-0.3 ～ +0.2		63 ～ 108	94 ～ 105

（ 2 ） この予報期間の 1 週目、 2 週目、 3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
北日本	-0.5 ～ +0.5	-0.5 ～ +0.5	-0.5 ～ +0.3
東日本	-0.5 ～ +0.4	-0.6 ～ +0.4	-0.5 ～ +0.3
西日本	-0.4 ～ +0.4	-0.6 ～ +0.4	-0.4 ～ +0.4
沖縄・奄美	-0.2 ～ +0.3	-0.2 ～ +0.3	-0.4 ～ +0.2

### < 参考資料（利用上の注意） >

（ 1 ） 気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ 33%）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（ 2 ） 予報する確率の数值は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10% 以下や 60% 以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30%、40%）の確率しか付けられません。

（ 3 ） 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。